※令和４年度以降入学生用

学校番号	208

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	第一学習社　標準論理国語						
副教材等	第一学習社　ニューフェイズ現代文１＋						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・評論文の読解と問題集教材を用いて、論理的、批判的な思考力と判断力、表現力を身に付けることを目標にして、授業に取り組んでいきましょう。
・文章の構成や展開のしかたを論理的に分析したり、内容を批判的に検討したりすることで、自分の考えを筋道立てて表現する力を伸ばしましょう。
・レポートや小論文の作成を通して、社会生活に役立つ実践的な表現力の向上を図りましょう。
・書き手の意図を捉えながら必要な情報を関連付け、多面的・多角的な視点から自分の考えを深めていく力を身に付けましょう。
・上記のような力の基礎として、語彙力の向上にも主体的に取り組みましょう。漢字の書き取りや語彙調べなど、積極的に取り組むようにしましょう。
・教科書や問題集の読解を通じて得た力を、初見の文章の読解にも活用できるように、内容理解にとどまることなく、問題の解き方や答え方にも意識をもてるようになりましょう。
・日々の授業を大切に、定期考査に向けて計画的に学習に取り組む習慣をつけましょう。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1) 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
(2) 論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・基本的な語彙力や漢字力を養い、文章中に用いられている意味を理解し適切に使うことができる。 ・接続語や指示語を正しく読み取り、文と文のつながりや記述内容の関係性を理解できる。	・「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的、批判的に考えることができる。 ・創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。 ・慣用表現などを用いて、自己の考えを的確に表現できる。	・言葉を通して積極的に他者や社会に関り、思いや考えを広げたり深め、言葉がもつ価値への認識を深めようとしている。 ・読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深めて言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	［教材］ ・新しい地球観 ・情けは人の…… ・共同性の幻想 『ニューフェイズ現代文1＋』 ・「生命の網」に生きる自分 ・ 半畳を入れる ・ 危険を学ぶ ・プロテウス的人間 ・怖い科学至上主義 ・終わらない歌 ・朝顔	a： ・文中の漢字について読み書きができる。 ・語句の、文中における意味を理解できる ・効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開のしかたについて理解を深めている。 ・文章の構成や展開のしかたについて理解を深める。 b〔読〕 ・内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 ・本文を粘り強く読み、個別の事例と筆者の主張との関係を理解しようとしている。 C： ・筆者の考えを読み取ることに興味をもち、自分の思いや考えを広げたり深めたりしようとしている。 ・記述問題に向き合い、指示に応じた表現ができる。	行動の観察 記述の確認(問題集、プリント等) 定期考査 小テスト	行動の観察 記述の確認・分析(問題集プリント等) 定期考査	行動の観察 記述の確認(問題集、プリント等)
2	［教材］ ・クマを変えてしまう人間 ・カブトムシから考える里山と物質循環 ・科学技術は暴走しているのか 『ニューフェイズ現代文1＋』 ・音楽の聴き方 ・日本語の美 ・知の主観性 ・螢川 ・「私」はどこまで自由か ・科学の考え方 ・漢字と日本語	a： ・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 b:〔読〕 ・文章の構成や展開のしかたについて理解を深める。 ・情報と情報との関係について理解を深め、情報を階層化して整理する。 ・粘り強く段落と段落の関係を押さえ、学習課題に従って本文の構成を捉えようとしている。 c： ・関連するテーマの文章を読み比べ、書き手の立場や目的を考えながら内容を解釈し、両者を比較しながら考えをまとめる。 ・社会的な話題について書かれた論説文を読み、その内容を基に自分の考えをまとめる。 ・積極的に本文中の表現について考え、その表現が文章全体にもたらす効果を説明しようとしている。	行動の観察 記述の確認(問題集、プリント等) 定期考査 小テスト	行動の観察 記述の確認・分析(問題集プリント等) 定期考査	行動の観察 記述の確認(問題集、プリント等)

※令和４年度以降入学生用

3	［教材］ ・レポートを書く 『ニューフェイズ現代文1＋』 ・シジフォスの労働 ・奪われた覚悟	a: ・資料をもとに考えを整理する方法を理解する。 ・レポートのアウトラインを作成する方法を理解する。 ・実際にレポートを書く方法を理解する。 ・設定した題材について分析した内容を、レポートにまとめる方法を学ぶ。 b: ・文章の構成や展開、表現のしかたなどについて、自分の考えが的確に伝わるように工夫する方法を学ぶ。 C: ・教科書の例を参考に、資料から適切な情報を取り出し、説明や表現の仕方を工夫して、積極的にレポートの内容を書き直そうとしている。 ・情報を整理し、アウトラインを作ってレポートを書くというレポートの作成手順を粘り強く理解しようとしている。 ・学んだことをもとに、積極的にレポートを書こうとしている。 ・書いたレポートを相互評価し、批評を踏まえて粘り強く修正しようとしている。	行動の観察 記述の確認(問題集、プリント等) 定期考査	行動の観察 記述の確認・分析(問題集プリント等) 定期考査	行動の観察 記述の確認(問題集、プリント等) 行動の観察

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　３０　）時間

・読むこと　…　（　４０　）時間